



地域安全ニュース

令和3年3月号

みんなでつくろう安全安心のまち

～犯罪・交通事故のない社会の実現を～



できていますか？家の鍵かけ

県内の空き巣などの60%以上が鍵のかかってない家です

令和2年中の住宅対象侵入窃盗被害件数は奈良県内で**計238件**(暫定値)あり、前年より31件の減少となりますが、無施錠による被害割合は増加しているとのことです。



被害にあわないために

外出前や就寝前には勝手口や窓などの戸締まりをしっかりと確認しましょう！



- 戸締まりは確実に！
- 鍵をかけるだけでなく、雨戸も閉めると効果的です。
- ドアや窓には振動アラームや補助錠など、家の周りにはセンサーライトや防犯カメラなど、ご自宅に合った防犯機器を活用しましょう（ホームセンターなどで販売されています）。

令和2年版 特殊詐欺のアンケート結果

アンケート

奈良県警察より、特殊詐欺の被害に遭われた方や(被害者)や被害に遭う前に警察へご相談いただいた方(相談者)に協力いただいてアンケートを実施した結果が公開されておりますので、アンケート結果と被害防止のポイントをあわせて紹介していきます。(次面へ続く)

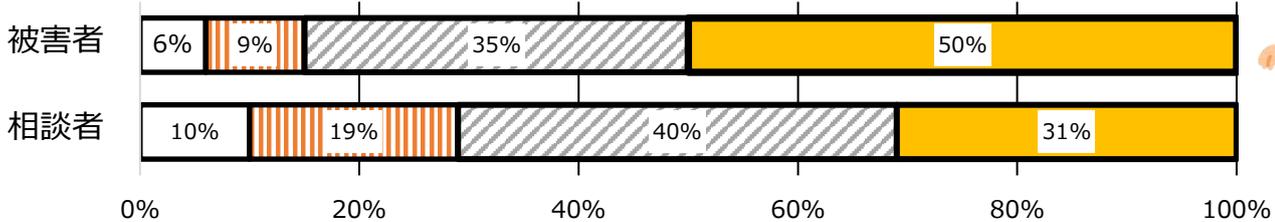


香芝市生活安全推進協議会

◆高齢者が狙われています！

年代比率

□ 60歳未満 ■ 60歳代 ▨ 70歳代 ■ 80歳以上

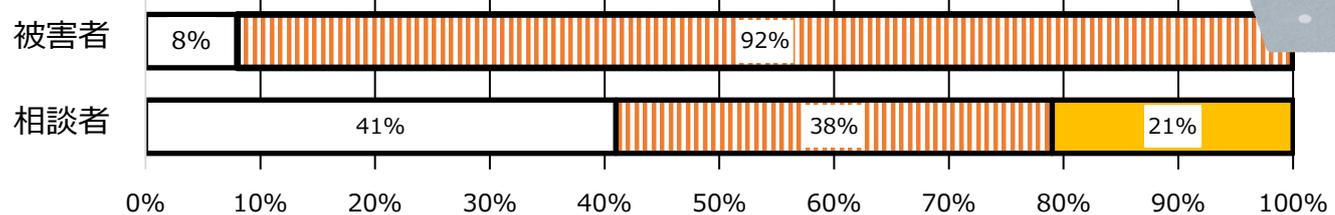


被害者、被害に遭わなかった方とも70歳以上が多くを占め、特に被害にあわれた方の半数が80歳以上でした。

◆誰かに相談するのが大事！ **相談室** 警察相談専用窓口#9110

相談の有無

□ 相談した ■ 相談していない ■ 相談前に見破った



被害に遭わなかった方の41%は、誰かに相談して対策をしています。

同居家族

被害者の約60%がひとり住まいでした。

高齢でひとり住まいの家族がいる方は、定期的に連絡を取り、特殊詐欺を話題にし

て、不安なことがあればすぐに相談できる関係を作っておきましょう。

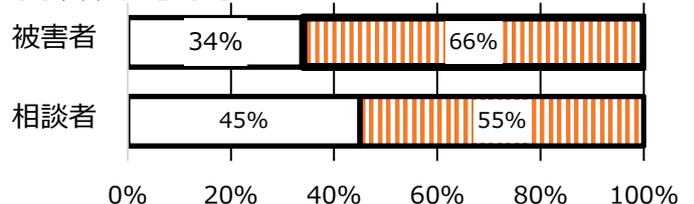
	ひとり住まい	同居家族あり
被害者	58%	42%
相談者	25%	75%

◆手口を知ることが第一歩！

被害に遭わなかった方は、被害者より「知っていた」割合が高く、手口を知っていれば、詐欺を見破れる可能性が高まることがわかりました。

詐欺の手口

□ 知っていた ■ 知らなかった



一方、そのうち「犯人が怪しかった」や「手口を知っていた」との回答は4割程度で、自分だけで見破った方は多くありませんでした。

不安に感じたらすぐ相談！ 家族や専用窓口に問合せましょう

PATROL

奈良県警察「ナポくん相談コーナー」



プッシュ回線

#9110

ダイヤル回線

0742-23-1108

F A X

0742-24-0874